保護者等向け　児童発達支援評価表

公表日：2026年3月20日

事業所名：児童発達支援　こばんはうすさくら入間豊岡教室

対象人数（保護者）39人　回答者数 18人　回収 46.2%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	6		2	休み期間や祝日は特に利用者が多く、子供がそれぞれ狭い中で自分なりにスペースを確保して遊んでいるようです。狭いか広いかで言うのであれば狭いと思いますが、広くて職員の目が届かなくなるよりは良いと考えています。	ありがとうございます。旧基準での開所だったためたしかに狭いと感じられることと思います。一方で常に職員が近くにいる体制を取れているとも感じています。良いところもたくさんありますので引き続き利用児童との適切な距離感を保ちつつ支援していきます
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14			4		特にご意見はありませんでした。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	1		2		特にご意見はありませんでした。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	2		3		特にご意見はありませんでした。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	3		2		特にご意見はありませんでした。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	16			2		特にご意見はありませんでした。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	16	2				特にご意見はありませんでした。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			4		特にご意見はありませんでした。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1		1		特にご意見はありませんでした。
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1		1		特にご意見はありませんでした。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	5	5		課題活動を今一度見直して適宜必要なコミュニケーションスキル取得への支援も計画して参ります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1				特にご意見はありませんでした。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17		1			特にご意見はありませんでした。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	4	5	3		なかなかご家族ご一緒となる支援は行えていませんが、今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	2		2		特にご意見はありませんでした。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	2	2	1		定期面談を実施していますが、その他のタイミングであってもいつでもご相談ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18					特にご意見はありませんでした。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	5	7		ご希望に沿う形が一番良いと思いますので、ご希望の方が増える場合には検討いたします。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1	1	2		特にご意見はありませんでした。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	2		1		特にご意見はありませんでした。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	3	1	1	手紙で行事予定や活動記録を頂いていますが、月に1.2回なので、もっとあった方が嬉しいなと思います。	今後SNSを活用した情報発信も検討していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			2		特にご意見はありませんでした。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2		1		特にご意見はありませんでした。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	1		3		特にご意見はありませんでした。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16		1	1		特にご意見はありませんでした。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1	1	5		特にご意見はありませんでした。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17		1			特にご意見はありませんでした。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	1				特にご意見はありませんでした。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	2	1			特にご意見はありませんでした。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

従業者向け 児童発達支援評価表

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。
「はい」又は「いいえ」のどちらかに〇を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	15	5	少し狭く感じますが、目が行き届く範囲で活動が出来る為、その点は良いと感じています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	15	5	少し職員不足を感じている
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	18	2	バリアフリーではないが構造上の問題で完全バリアフリー化は不可
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	20	0	毎日の清掃消毒は欠かさずに行っており、活動スペースもなるべく広く使うために整理整頓しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	15	5	相談室が使えるようになっています。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	10	不定期ではあるがミーティング等で方向性について話し合う機会を設けていく
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	2	とりまとめは管理者になりますが、ご意見は反映できるように日々改善を意識して運営しています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	15	5	特別な機会を設けているわけではありませんが、常に意見を反映できる組織作りをしています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	20	実施予定
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	15	5	充分な周知が出来ていなかった面もある為、今後より良くしていく。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	18	2	定期的な面談とアセスメントシートの更新によって対応しています。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	15	5	プログラム立案のミーティングを行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	18	2	5領域を意識して作成しているため、固定化はされていません。 固定化されていないプログラムは利用者様からも好評です。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	18	2	行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	15	5	朝礼時に流れを確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	10	10	就業後ではないが朝礼等で周知を行っている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	18	2	医療との連携をする地域文化はないが、相談支援員との連携は密に行っている
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	3	17	一部の職員のみの対応になっています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	17	一部の職員のみの対応になっています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	18	2	セキュリティ対策の取れたSNS等を使い常に情報共有しています。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	10	10	ご希望があれば教室の見学等も対応しています。

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	18	2	契約時に念入りにご説明を行っています。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	18	2	児童発達支援管理責任者を中心に行っています。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	20	こちらは行っておりません
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	18	2	ご意見があった際は迅速に対応しています。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	20	0	概ね満足の評価の為、特にご意見はありませんでした。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	18	2	あらゆるツールを使用して可能な限りの配慮を行っています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	10	閉鎖的なわけではないがあまり機会はない
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	18	2	実施しています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	18	2	実施しています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	18	2	アセスメントシートによるヒヤリングにて実施
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	10	医師の指示ではなくアセスメントに基づき適宜対応をしている
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	18	2	行っています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	18	2	契約時に念入りにご説明を行っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	18	2	行っています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	18	2	研修を通じて学び、日々の対応をしています。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	18	2	研修を通じて学び、日々の対応をしています。